

# AutoCADで革新的なアイデアを 思いどおりのデザインに

Engineered for the future



# AutoCADで革新的なアイデアを思いどおりのデザインに

AutoCADシリーズは、常に最新のテクノロジーが反映されており、革新的な汎用CADソフトウェアとして建築・土木・製造など、幅広い業界で利用されています。また、設計者の好みに応じてパーソナライズできるため非常に使いやすのが特徴です。自由なコンセプトを思いどおりのデザインに落とし込むことができ魅力的な2D、3Dデザインを作成することが可能です。デスクトップやクラウド、モバイルなど様々なプラットフォームを使いながらも、安心して快適に共同作業を実現できます。これから先の未来を考えて開発されたCADソフトウェア、それがAutoCADシリーズです。



## 優れたテクノロジーの利用

TrustedDWG™テクノロジー、高解像度モニターのサポート、マイグレーション ツール、Autodeskデスクトップ アプリなど、優れた最新のテクノロジーを活用いただけます。

## 連携やコラボレーションをよりスピーディに

デスクトップ、クラウド、モバイルの各ソリューションが統合されており、関係者間で積極的にアイデアを交換できます。PDF、DGN、Navisworks®ファイルやオンライン マッピング アプリケーションのデータを使って、さらに便利に作業できます。

## 個別サポート\*

事前予約制のサポートです。予約された時間にオートデスクの技術サポート スペシャリストからお電話を差し上げ、製品に関する問題を解決します。また、簡単な質問については、チャット サポートですぐに回答を得ることができます。

\* サポートプログラムの詳細については [www.autodesk.co.jp](http://www.autodesk.co.jp) で最新情報をご確認ください。

## AUTODESK® AUTOCAD® 2018

### 革新的なツールで斬新なアイデアを 思いどおりのデザインに

AutoCAD®は精度の高い設計を実現するプロフェッショナル向け3D CADソフトウェアです。

#### 進化したデザインを実現

パーソナライズされた設計ツールでアイデアを形にできます。

#### 高精度なドキュメント作成

作図、編集、注釈ツールが揃っており、精度の高い2D図面やドキュメントを作成できます。よりインテリジェントなツールや共通タスクの自動化で、ドキュメント作成をスピードアップできます。

#### 印象的な3Dデザインを

3Dモデリング機能やビジュアライゼーション ツールを使えば、どんなコンセプトも設計、デザインに

落とし込んで、視覚的に伝えることができます。現実の環境で設計を検証したり、3Dスキャナーの点群データを取り込んだ設計、3Dプリント機能もお使いいただけます。

#### パーソナライズできる操作性

AutoCADをカスタマイズすることで、生産性を上げながら、CAD標準仕様を適用できます。今まで使用していたAutoCADからファイルやカスタム設定を簡単に移行できます。Autodesk App Storeで入手できるオートデスク公認の拡張機能によって、短時間でカスタマイズできます。

## AUTODESK® AUTOCAD LT® 2018

### スピーディで効率的に 精度の高い作図作業を可能に

AutoCAD LT®は精度の高い図面作成を実現するプロフェッショナル向け2D製図ソフトウェアです。

#### 優れた製図ソフト

AutoCAD LTの使いやすい作図ツールで正確な2D図面を効率的に作成できます。

#### 高精度なドキュメント作成

作図、編集、注釈ツールが揃っており、2D図面やドキュメントを作成できます。

#### 優れた生産性

共通タスクの自動化やワークフローの合理化で、ドキュメント作成をスピードアップできます。

#### 最適なツールをすぐに利用

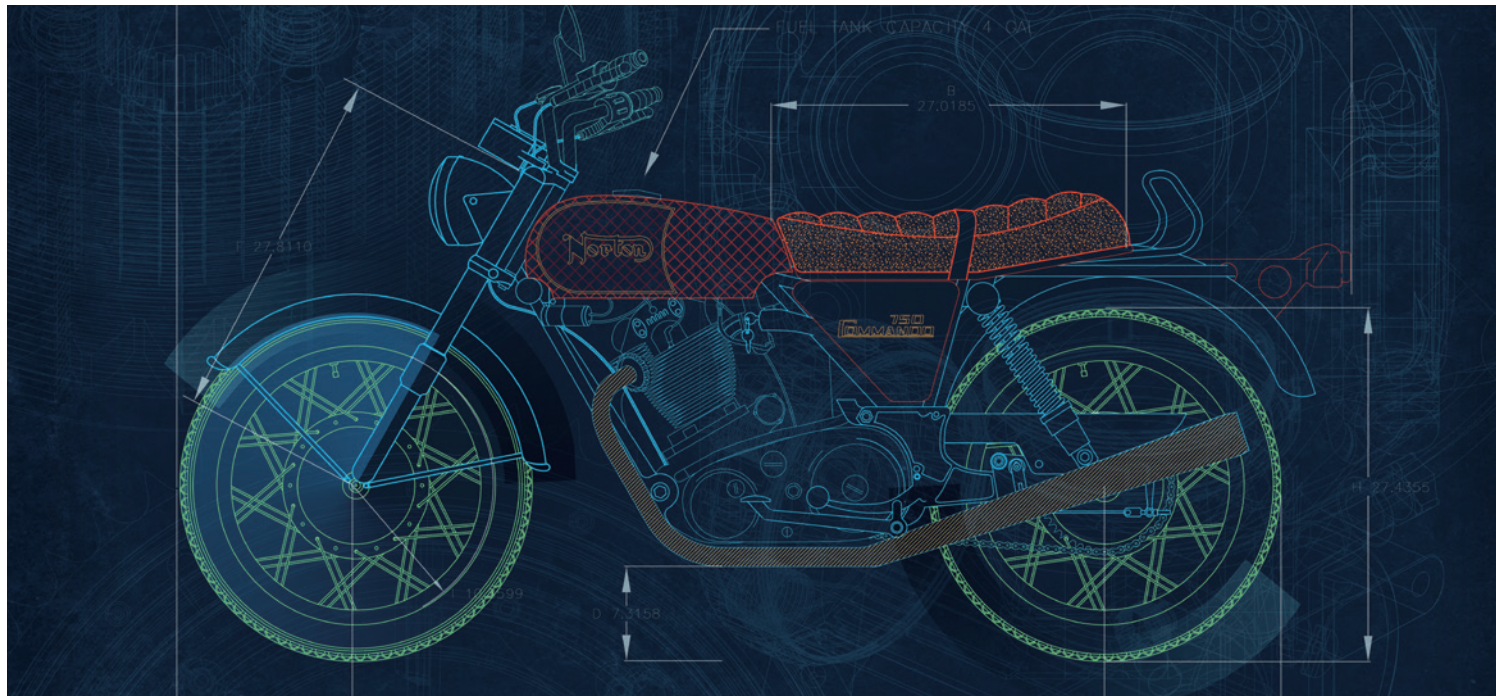
直観的なユーザー インターフェイスでツールを利用できます。コンテキスト リボン タブ、多機能グリッド、カスタマイズ可能なツール パレット、インテリジェントなコマンド ラインなどの分かりやすい機能を利用できます。

#### TrustedDWGテクノロジーで設計データを安全に流通・保管

データ保全において最も信頼性の高いTrustedDWG™テクノロジーにより大切な設計データを安心して管理し、プロセス全体を通じて設計データの一貫性を保ちます。TrustedDWGは設計データを安全に維持し保護するための最善の方法です。すべてのTrustedDWGテクノロジーにはオートデスクの30年を超える技術が詰まっており、貴重な設計データの保全性を確保できます。

© AutoCAD 2018バージョンのリリースより、DWG/DXF形式のバージョンが2013から2018に更新されました。AutoCAD旧バージョンで作成したDWG/DXFファイルの読み込みと、旧DWG/DXF形式での保存が可能です。





## 新機能

- ・読み込んだPDFジオメトリを文字やマルチテキストにすばやく変換
- ・外部参照ファイルのパスが破損していても、簡単な操作で修復時間を節約
- ・画面外にはみ出した範囲でも選択が可能に
- ・文字やマルチテキストをひとつのマルチテキストに結合

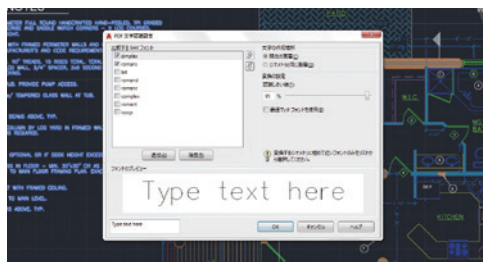
## 導入のメリット

- ・初期費用を最小限に抑えながらも、常に最新のソフトウェアが入手可能\*1
- ・PDFとの互換性や統合性が強化され、より優れたワークフローを作成
- ・AutoCADモバイル アプリで、どこからでもファイルへアクセスし、表示、編集が可能
- ・Autodesk App Storeのアプリでソフトウェアをカスタマイズ
- ・サブスクリプションメンバーなら充実したサポートが利用でき、迅速に問題を解決\*2

## 新機能および強化機能

### SHX文字認識

SHX文字認識ツールを使用することで、読み込んだPDFジオメトリを文字にすばやく変換できます。SHX文字認識ツールがジオメトリのつながりを解析し、自動的にマルチテキストに変換します。



### 外部参照ファイル

外部参照しているファイルのパスが破損していてもシンプルなツールで修復できるため、修復の時間短縮とストレスが軽減できます。外部参照パスは相対パスが既定で設定されるようになったため、パスの破損を削減できます。見失った参照も、簡単に正しいパスを見つけて適用できます。

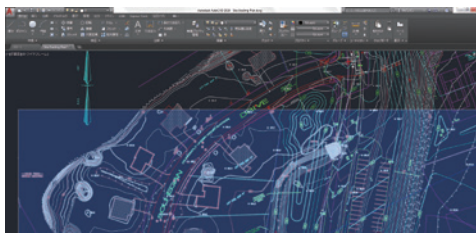


### PDF機能がさらに強化

PDF読み込み機能全般が、引き続き強化されています。読み込み前にPDFファイルのサムネイルプレビューを表示できるようになり、レイアウトからのPDFジオメトリの尺度調整機能も向上しました。

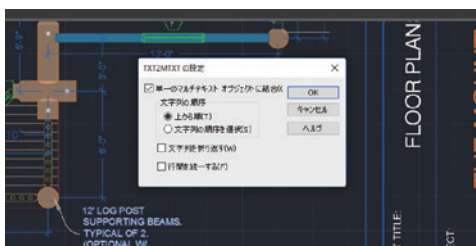
### オフスクリーン選択

オブジェクトの選択中に図面のどこへでも移動できます。画面移動して画面に表示されていなくても、選択されたオブジェクトはそのまま保持されます。



### 文字のマルチテキストへの変換の機能強化

[文字を結合] ツールがより柔軟に、インテリジェントになりました。マルチテキストが、文字とともに選択できるようになりました。文字コードは正しく変換され、書式も想定で設定されます。



## AutoCADのパワーを持ち歩こう

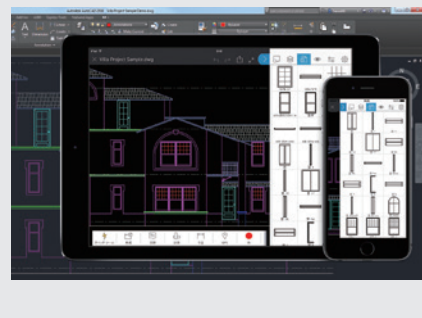
### AutoCADモバイル アプリ

AutoCADのサブスクリプションならどなたでも、AutoCADモバイル アプリ\*3(プレミアムプラン)を追加料金なしで利用できます。AutoCADモバイル アプリには外出先での作業に必要なツールが搭載されており、紙の図面を持ち歩く必要がなくなります。

- ・タブレットやスマートフォンでCAD図面の表示、編集、共有が簡単にできるため、生産性が向上します
- ・現場でも、クライアントとの打ち合わせ中にも、正確な計測、朱書き、コメントの追加、内容の変更ができます
- ・新規図面をその場で作成できます

iOS、Android、Windows版モバイル アプリの詳細とダウンロードについては、

[www.autodesk.co.jp/autocad-mobile](http://www.autodesk.co.jp/autocad-mobile) を参照してください。



\*1 製品や言語または地域によっては、特典の一部をご利用いただけない場合があります。前バージョン使用特典やホームユース特典などの柔軟なライセンス使用条件は、特定の条件に従います。

\*2 サポートプログラムの詳細については [www.autodesk.co.jp](http://www.autodesk.co.jp) で最新情報をご確認ください。

\*3 オートデスクの無償のソフトウェアまたはクラウドベース サービスを使用するには、当該のソフトウェアまたはクラウドベース サービスに適用される使用許諾契約の条件またはサービス利用規約がある場合、これに同意して従う必要があります。

# サブスクリプションで、ソフトウェア管理をよりシンプルかつ効率的に

サブスクリプションとはAutoCADやAutoCAD LTを一定期間に限定して利用するライセンスプランです。

最新の更新プログラムやリリースを利用できるため、初期費用を抑えながらプロジェクトのニーズに対応できるなど、様々な特典、メリットがあります。

## サブスクリプションのメリット



更新プログラムが常時入手でき、ソフトウェアを最新の状態に維持



オートデスクのセットアップサポートを利用して短期間での運用開始が可能



プロジェクト コラボレーション サービスAutodesk A360 Driveで25GBのクラウド ストレージが利用可能\*



プロジェクトの規模や期間に応じてライセンスの柔軟な増減、運用が可能

\* サービスを利用するにはインターネットに接続する必要があります。また、利用地域が限定されている場合がありますので、サービス利用規約をご確認ください。

## ▶ 製品体験版

製品体験版を今すぐお試しください。

AutoCAD [www.autodesk.co.jp/autocad/free-trial](http://www.autodesk.co.jp/autocad/free-trial)

AutoCAD LT [www.autodesk.co.jp/autocad-lt/free-trial](http://www.autodesk.co.jp/autocad-lt/free-trial)

## ▶ AutoCADとAutoCAD LTの機能比較

[www.autodesk.co.jp/autocad/compare](http://www.autodesk.co.jp/autocad/compare)

## ▶ 動作環境

AutoCAD [www.autodesk.co.jp/autocad-dousa](http://www.autodesk.co.jp/autocad-dousa)

AutoCAD LT [www.autodesk.co.jp/autocad-lt-dousa](http://www.autodesk.co.jp/autocad-lt-dousa)

## ▶ Autodesk Knowledge Network (オートデスク ナレッジ ネットワーク)

やフォーラムを活用しましょう

Autodesk Knowledge Network (オートデスク ナレッジ ネットワーク)

<https://knowledge.autodesk.com/ja>

オートデスクが提供するAKN (オートデスク ナレッジ ネットワーク) には、トレーニングガイドや動画など、ユーザーが新しいスキルを学習する上で、便利なコンテンツが豊富に掲載されています。人気のコンテンツはAutoCADの『クイック アンサー』と『ヒッチハイクガイド』です。AutoCADを使い始めたばかりの方にも、既に日常的にお使いいただいている方にとっても、有効な参考資料としてお使いいただけます。

## ユーザーフォーラム

[www.autodesk.com/forum-jp](http://www.autodesk.com/forum-jp)

フォーラムでは製品の機能や操作に関する質問に対して、パワーユーザーやオートデスクのメンバーが解決策や参考情報等をご提供いたします (参加無料)。

## ▶ 詳しい情報が必要な方、ご購入をお考えの方へ

オートデスクの認定販売パートナーでは、製品に関する情報やお客様の業界、またソフトウェアの管理方法に関するご相談なども受け付けています。Autodesk AutoCADのサブスクリプションについては、オートデスク認定販売パートナー (VAR) までお問い合わせください。最寄りのオートデスク認定販売パートナーについては、[www.autodesk.co.jp/resellers](http://www.autodesk.co.jp/resellers) を参照してください。

オートデスク株式会社 [www.autodesk.co.jp](http://www.autodesk.co.jp)

〒104-6024 東京都中央区晴海1-8-10 晴海アイランドトリニクスエア オフィスタワーX 24F

Autodesk, the Autodesk logo, AutoCAD, AutoCAD LT, DWG, Navisworks and TrustedDWG are registered trademarks or trademarks of Autodesk, Inc., and/or its subsidiaries and/or affiliates in the USA and/or other countries. All other brand names, product names, or trademarks belong to their respective holders.

オートデスクは、通知を行うことなくいつでも該当製品およびサービスの提供、機能および価格を変更する権利を留保し、本書中の誤植または図表の誤りについて責任を負いません。© 2017 Autodesk, Inc. All rights reserved.

オートデスク認定販売パートナー